



Medieval Codex Music Concert MMC札幌中世古楽会

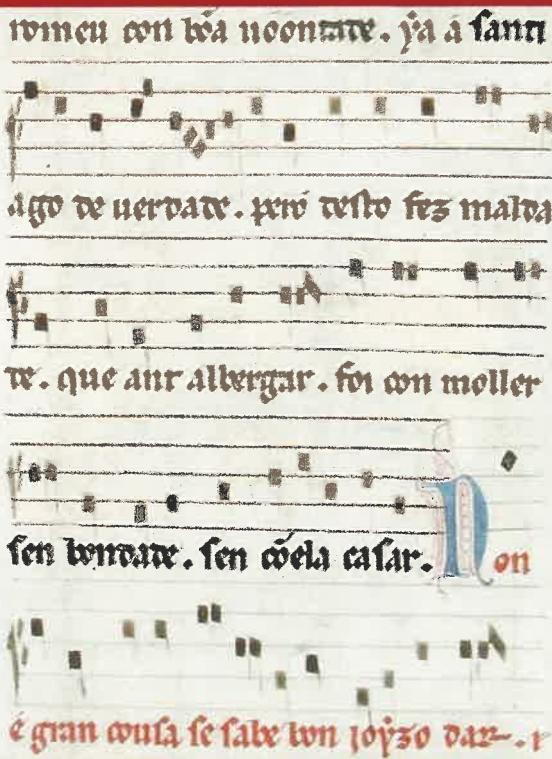
## 中世写本を歌う

カリクストゥス写本 コルトーナ写本  
聖母マリアのカンティガス モンセラート写本 他

2024. 11/17 (日) 15:00 開場 15:30 開演 札幌豊平教会

出演	中村 会子	歌唱、中世ハープ、ブサルテリウム、シトール
	藤川 星	ドウドウク、シュヴィ
	中島 康宏 (ゲスト)	リュート
	Via Ensemble	歌唱、中世ハープ

主宰/MMC札幌中世古楽会 後援/音庭古楽・札幌市・札幌市教育委員会



料金 | [前売]一般3000円 ペア早割5500円 (10/31まで) 学生1500円 小学生以下無料 [当日]3500円

・乳幼児連れ歓迎 (大人向けの内容ですが、幼児の声や身動き・大人の咳き込みなど「自然な環境音」を許容した演奏会です)

チケット | 道新プレイガイド・市民交流プラザ または、右QRコードより申し込みフォームをご送信ください。

問合せ | メール sapporo mmc@gmail.com 電話 090-9523-4289 (佐藤)



中世ヨーロッパの音楽は9世紀頃より書き記され始めました。何百年も口承で受け継がれてきたキリスト教の典礼聖歌や讃美歌、そして書き記す価値を認められた世俗曲が、修道院の書写室で修道士たちの手により、貴重な羊皮紙に書き遺され保存されました。

千年の時間を経て読み解かれた旋律は果たして中世と同じ響きでしょうか？

古の時代の“雅”な旋律は現代人にどう聴こえるでしょうか？

中世の音楽写本についての解説を添えて、古語の詩と古楽器による演奏で中世写本の世界をお楽しみ下さい。

## 出演者プロフィール



中村 会子 Aiko Nakamura / 歌唱、シトール、中世ハープ、プサルテリウム、他

東京出身、札幌在住。10歳で中世ヨーロッパの旋律に出会い、古楽の道へ。国立音楽大学音楽教育学科卒業、同・西洋古楽コース修了。在学中よりLaudesi Tokyoに所属し中世音楽の演奏活動に参加。2013年より中世音楽の専門研修を受け自身の演奏活動を開始。西・MMB中世音楽理論と実践コース、仏・Ensemble Organum CIRMA歴史的典礼聖歌研究所インターン修了、西・リエイダ大学認定中世音楽専門家コース単位取得。”歌”を拠り所として発展した中世音楽の歴史を探求する。2014年・東京大学教養学部レクチャーコンサートをはじめ、演奏会やワークショップを開催・札幌を中心に企画・監修。MMC札幌中世古楽会にてVia Ensemble、中世古楽を楽しむ会、ヒルデガルトの聖歌を歌う会等を指導。2022年CD「Viatger 中世古楽の旅人」をリリース。Ensemble Viatger主宰、音庭古楽代表。Otoniwakogaku.com



藤川 星 Syo Fujikawa / ドウドウク、シュヴィ

幼いころより多様な音楽に触れ育つ。音楽専門学校にてトロンボーン、作編曲を学んだ後、2017年からアルメニアの管楽器ドウドウク、シュヴィの演奏、アルメニア音楽の研究を独学で始める。最初期キリスト教国のアルメニア音楽と中世西洋音楽の関係に興味を持ち、2020年よりEnsemble Viatgerに参加。声と親和性のある音色や循環呼吸によるドローン音など、ドウドウクの特徴を活かしてアンサンブルに独特的の彩りを添える。アルメニア以外のシリア、コプトなど東方諸教会地域の音楽にも興味を広げ探求を続けている。



Via ensemble

ヴィア・アンサンブル 歌唱、中世ハープ、他

木原敏博 佐藤聰智 早川ひろみ  
村越早織 吉中厚裕（指導：中村会子）

中世古楽を楽しむ会 有志



(ゲスト) 中島 康宏 / リュート

Yasuhiro Nakashima

ドイツにて、リュートをシグレン・リヒター氏に師事。その後も数年間、演奏と楽器製作を学びながらヨーロッパ各地を放浪して帰国、2021年より札幌在住。リュートと古楽の魅力を広めるべく活動中。



## 中世写本を歌う ワークショップ



### 《聖母マリアのカンティガス》

13世紀スペインの「賢王」アルфонソ10世が世界中から集めた聖母マリアの奇跡譚歌集「聖母マリアのカンティガス」と、聖山モン・セラート（のこぎり山）の巡礼歌集より、中世の楽器の伴奏とともに数曲を歌います。

ムーア人（イスラム教徒）の占領を経た、東方の異国情緒あふれる旋律を含む曲の数々。

羊皮紙に書き遺された譜面を読み解く「鍵」を学びながら、魅惑の響きに触れてみませんか？

### 《ヒルデガルトの聖歌を歌う》

11世紀ドイツの修道女・聖ヒルデガルトのアンティフォンと詩篇唱をラテン語で唱え、歌います。ヨーロッパ最古の女性が書いた女性のための聖歌です。

中世の修道女と同じように、歌われた旋律を耳で捉え、繰り返し歌って覚えていきます。

中世の修道女に倣い、祈りの言葉に「歌の瞑想」を体験してみませんか？楽譜は11世紀に書かれたデンタルマンド写本を使用します。



### 〈参加要件〉

- 初心者歓迎 歌・古楽の経験は問いません
- 声または楽器（楽器の種類は申込時にご相談ください）
- 読譜能力不問 基本的に耳コピで歌います（中世の楽譜を配布）

〈日時〉 2024. 9/23(祝月)・10/27(日)・11/4(祝月)

±14:00-15:30 《聖母マリアのカンティガス》

±16:00-17:30 《ヒルデガルトの聖歌を歌う》

・単回でも連続でもご参加いただけます。



〈参加費〉 各3500円/90分 学生1500円（10歳以上）

・同日2クラス受講、または3回連続受講は500円割引

〈定員〉 各10名程度・要予約

〈会場〉 札幌豊平教会 豊平区豊平6条3-5-15

・地下鉄東豊線「学園前」駅出口4番より徒歩6分 上記地図参照

〈指導〉 中村会子 歌唱・中世古楽器・古楽アンサンブル

〈参加申し込み〉 sapporo.mmc@gmail.com

\*なるべくPDFを受け取れるアドレスからご連絡下さい

